

JCR設備一覧と製造実績

	段数	仕様		蒸発缶容量	設備材質	熱源	伝熱方式	付帯設備	対応可能温度(沸点)範囲	実績案件
蒸留設備	60段	多孔棚方式	常圧蒸留機	12000L	SUS304	高圧スチーム	伝熱コイル+ジャケット	前処理タンク	40~110℃	・三成分脱水蒸留(THF、アセトニトリル、MEK)・脱水蒸留(トリエチルアミン、トルエン、塩化メチレン MIBK、酢酸エチル、他多種類)・分留蒸留(多種類)
	39段	棚方式	常圧蒸留機	4000L	SUS304	高圧スチーム	伝熱コイル+ジャケット	リポイラー	40~110℃	・三成分脱水蒸留(THF、アセトニトリル、MEK)・脱水蒸留(トリエチルアミン、トルエン、塩化メチレン MIBK、酢酸エチル、他多種類)・分留蒸留(多種類)
	18段	棚方式	常圧蒸留機	3000L	SUS304	高圧スチーム	伝熱コイル+ジャケット		40~110℃	・脱水蒸留(トルエン、塩化メチレン 他多種類)・分留蒸留(多種類)
	13段	充填塔	常圧蒸留機	4000L	SUS304	高圧スチーム	ジャケット		40~110℃	・残渣が多い品目の前蒸留
	10段	充填塔	減圧蒸留機(常圧運転可)	3000L	SUS316	熱媒ボイラー	伝熱コイル+ジャケット	タンク×2基 (チラーコンデンサー)	35~400℃(常圧沸点)	・キシレン、NMP、DMF、その他高沸点アミン、その他高沸点物(常圧沸点 400℃)
	0段	単蒸留	減圧蒸留機(常圧運転可)	100L	ほう珪酸ガラス	オイルバス	オイルバス	タンク×2基 チラーコンデンサー	10~350℃(常圧沸点)	・融点を有するもの(m.p.60℃程度)・炭素数22程度の直鎖炭化水素 ・電解液 ・その他精密蒸留
	0段	単蒸留(新設)	減圧蒸留機(常圧運転可)	100L	ほう珪酸ガラス	オイルバス	オイルバス	タンク×2基 チラーコンデンサー	10~330℃(常圧沸点)	
	20段	オルダーショウ(新設)	減圧蒸留機(常圧運転可)	100L	ほう珪酸ガラス	オイルバス	オイルバス	タンク×2基 チラーコンデンサー	10~300℃(常圧沸点)	
	40段	オルダーショウ(新設)	減圧蒸留機(常圧運転可)	100L	ほう珪酸ガラス	オイルバス	オイルバス	タンク×2基 チラーコンデンサー	10~280℃(常圧沸点)	
	40段	オルダーショウ	減圧蒸留機(常圧運転可)	100L	ほう珪酸ガラス	オイルバス	オイルバス	タンク×2基 チラーコンデンサー	10~280℃(常圧沸点)	
	40段	オルダーショウ	減圧蒸留機(常圧運転可)	100L	ほう珪酸ガラス	オイルバス	オイルバス	タンク×2基 チラーコンデンサー	10~280℃(常圧沸点)	
40段	オルダーショウ	減圧蒸留機(常圧運転可)	100L	ほう珪酸ガラス	オイルバス	オイルバス	タンク×2基 チラーコンデンサー	10~280℃(常圧沸点)		
0~80段	オルダーショウ減圧蒸留実験機(常圧運転可)		1L	ほう珪酸ガラス	オイルバス	オイルバス	チラーコンデンサー	10~400℃(常圧沸点)	・上記実機のテスト機として様々な案件が実施可能(0段~80段)・少量の精密蒸留	

	呼称	仕様		反応缶容量		温度調整	付帯設備	釜内温度実施可能範囲	
合成設備	R-13	GLライニング缶	QVFコンデンサー付帯	500L	GL	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~-10℃)		-10~+130℃(減圧~常圧)	・反応缶の選定は GL or SUS ・各反応缶は 常圧 または 減圧 のもと 反応、還流、単蒸留が可能 ・反応缶内温は 基本的には -10~+130℃程度 (パイロットプラントは20~130℃程度) ・反応最終物は 固体~液体と対応可能  ・反応形態の実績として エステル化 ハロゲン化 アルキル化 アリル化 ジアゾ化 アセチル化 等
	R-12	GLライニング缶	QVFコンデンサー付帯	1000L	GL	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~-10℃)		-10~+130℃(減圧~常圧)	
	R-01	SUS反応缶	SUS製コンデンサー	4000L	SUS 316	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~-10℃)		-10~+130℃(減圧~常圧)	
	R-02	SUS反応缶	SUS製コンデンサー	2000L	SUS 304	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~-10℃)		-10~+130℃(減圧~常圧)	
	R-03	SUS反応缶	SUS製コンデンサー	1000L	SUS 316	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~-10℃)		-10~+130℃(減圧~常圧)	
	R-04	GLライニング缶(準新設)	QVFコンデンサー付帯	1000L	GL	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~-10℃)		0~+130℃(減圧~常圧)	
	R-14	GLライニング缶(準新設)	QVFコンデンサー付帯	2000L	GL	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~-10℃)		0~+130℃(減圧~常圧)	
		フッ素樹脂ライニング缶		600L					
	R-06	GLライニング缶	SUS製コンデンサー	4000L	GL	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~0℃)		0~+130℃(減圧~常圧)	
	R-07	GLライニング缶(準新設)	GLライニングコンデンサー	4000L	GL	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~0℃)		0~+130℃(減圧~常圧)	
	R-08	GLライニング缶(準新設)		2000L	GL	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~0℃)		0~+130℃(減圧~常圧)	
	R-09	SUS反応缶	SUS製コンデンサー	8500L	SUS 316	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~0℃)		0~+130℃(減圧~常圧)	
	R-10	SUS反応缶	SUS製コンデンサー	8500L	SUS 316	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~0℃)		0~+130℃(減圧~常圧)	
	R-15	GLライニング缶(新設)	QVFコンデンサー付帯	2000L	GL	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~0℃)		0~+130℃(減圧~常圧)	
	R-16	GLライニング缶(新設)	QVFコンデンサー付帯	2000L	GL	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~0℃)		0~+130℃(減圧~常圧)	
	R-17	GLライニング缶(新設)	QVFコンデンサー付帯	500L	GL	高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~0℃)		0~+130℃(減圧~加圧)	
	R-18	GLライニング缶(新設)				高圧スチーム、温水、冷却水、冷媒(~0℃)			
	パイロット機	R-21	SUS重合缶 (新設)	SUS留去用コンデンサー	100L	SUS	アルミブロックヒーター 冷却水		
R-23		GLライニング缶	QVFコンデンサー付帯	300L	GL	高圧スチーム、冷却水		20~130℃(減圧~常温)	
R-22		GLライニング缶	QVFコンデンサー付帯	200L	GL	高圧スチーム、冷却水		20~130℃(減圧~常温)	
R-24		SUS反応缶	SUS製コンデンサー	100L	GL	高圧スチーム、冷却水、温水、超低温反応(-50℃)		-50~130℃(減圧~常温)	

	設備	仕様		材質		付帯設備	温度範囲	
	固定式遠心分離機	底排型	直径 48インチ	SUS 316				
	移動式遠心分離機	上排型	直径 30インチ	SUS 316				
	移動式遠心分離機	上排型	直径 30インチ	SUS 316				
	コニカルドライヤー	真空乾燥	3000L	SUS 304	ジャケット温水循環	振動振るい機	40~90℃(減圧乾燥温度)	
	棚式乾燥機	常圧乾燥		SUS 304	温風循環		40~120℃(常圧乾燥温度)	
	角型ヌツチェ	す板方式(脱着可) 減圧ろ過	1.8m3	SUS 304			20~90℃程度	・結晶のろ別、熱ろ過 等
	角型ヌツチェ	す板方式(脱着可) 減圧ろ過	0.45m3	SUS 304			20~90℃程度	・結晶のろ別、熱ろ過 等
	角型ヌツチェ	す板方式(脱着不可) 減圧ろ過	0.6m3	SUS 304			20~90℃程度	・結晶のろ別
	角型ヌツチェ	す板方式(脱着可) 減圧ろ過	70L	SUS 304			20~90℃程度	・結晶のろ別、熱ろ過 等
	角型ヌツチェ	金網方式(脱着可) 減圧ろ過	0.5m3	SUS 304			20~90℃程度	・結晶のろ別、熱ろ過 等
	角型ヌツチェ	金網方式(脱着不可) 減圧ろ過	0.5m3	SUS 304			20~90℃程度	・結晶のろ別
	丸型ヌツチェ(加圧ろ過)	す板方式(脱着不可) 減圧ろ過	0.2m3	SUS 304	分解洗浄可能		20~90℃程度	・結晶のろ別、熱ろ過 等
	丸型ヌツチェ	す板方式(脱着不可) 減圧ろ過	60L	SUS 304	分解洗浄可能		20~90℃程度	・結晶のろ別、熱ろ過 等